

【おに】

シンポジウム in ふくちやま 2023

令和5年12月2日(土)
午後1時30分～午後4時30分
大江町総合会館イベントホール

京都府福知山市大江町河守285
(定員150名)

スケジュール

- 13:00 受付開始
13:30 開会あいさつ
13:40 基調講演「韓国に広まった日本の鬼の図像」
講師: 金 容儀氏(韓国全南大学校人文大学教授)
15:20 パネルディスカッション
「鬼の活かし方についての提言」

パネリスト

- ・金 容儀 [韓国全南大学校人文大学教授]
- ・八木 透 [佛教大学歴史学部教授]
- ・菊地陽一郎 [日本鬼師の会会長]
- ・佐藤則子 [どぶろく「鬼ババァー」杜氏]
- ・エガネバクチアリ・ノーバル
[京都芸術大学大学院博士課程1年 アニメーション作家]

入場
無料

コーディネーター

丘 眞奈美 [世界鬼学会副会長]

16:20 閉会あいさつ

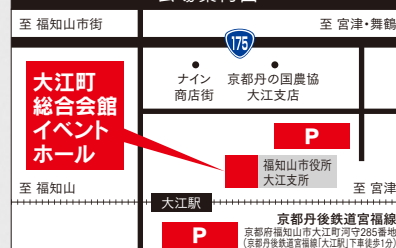
問い合わせ

世界鬼学会事務局(日本の鬼の交流博物館内)
〒620-0321 京都府福知山市大江町佛性寺909
TEL&FAX 0773-56-1996
✉ onihaku@city.fukuchiyama.lg.jp

日本鬼師の会事務局
(福知山市役所大江支所内)

〒620-0301
京都府福知山市大江町河守285
TEL 0773-56-1102
FAX 0773-56-2018
✉ ooe@city.fukuchiyama.lg.jp

会場案内図



■主催/日本鬼師の会・世界鬼学会

■共催/福知山市教育委員会

※京都府 令和5年度文化芸術振興・発信事業補助金

講師、パネリスト、
コーディネーター
の紹介は裏面▶

『両面宿儺』作:三日月電波

基調講演

韓国に広まった日本の鬼の図像

金先生より

今日韓国の絵本や童話集に登場するトケビ(妖怪)の絵をみると、日本の鬼の形象に非常に似ている。他にも、児童劇、子供向けのトケビのキャラクター商品などにみられる現象である。これは植民地時代に、日本の鬼の影響によってトケビの図像が成立したからである。講演では、トケビの図像に日本の鬼の形象が採り入れられるようになったプロセス、その文化的背景などを語りたい。



講演者紹介

キム ヨン ウィ
金 容儀

全南大学校(光州広域市)
人文大学 日語日文学科 助教授・副教授・教授・学科長
1963年生まれ
1990年2月 韓国 中央大学校大学院
日語日文学科修了(文学修士)
1998年3月 大阪大学大学院文学研究科修了
(文学博士)
全南大学校(光州広域市) 日本文化研究センター所
長、全南大学校人文大学副学長を経て、現在、全南大学
校人文大学日語日文学科で教鞭をとる他、全南大学校
大学院アジア文化協同課程主任教授、全南大学校アジ
ア文化研究所所長、全南大学校大学院文化財協同課程
兼任教授など兼務。

アジア説話学会会長(韓国代表)、姜沆文化交流研究院院長、沖縄国際大学南島文化研究所
特別研究員、中央大学校日本研究所編集委員、檀国大学校日本研究所編集委員、檀国大学
校東洋学研究院編集委員、韓国日語日文学会編集委員、韓国日本語学会理事など、多数
兼任される。

【おもな著書と訳書】

『21세기 일본대중문화의 현장(21世紀の日本民俗文化の現場)』(全南大学校出版文化院)
『전후 오키나와의 평화운동(沖縄戦後民衆史)』(共訳 民俗苑)
『일본 민속문화의 전통과 현재(日本民俗文化の伝統と現在)』(全南大学校出版文化院)
『식기는 우리의 기모노(食器は料理の着物)』(共著 クルセウム)
『일본 마쓰리의 현장과 현재(日本の祭りの現場と現在)』(全南大学校出版文化院)
『일본 음식 인문학(食の人文学ノート)』(共訳 民俗苑) ほか多数。

パネルディスカッション

「鬼の活かし方についての提言」

パネリスト紹介



やぎ とおる
八木 透

佛教大学歴史学部教授 歴史文化学科長 文学博士
世界鬼学会会長
1955年(昭和30年) 京都市生まれ
同志社大学文学部卒業、佛教大学大学院博士後期課程修了
佛教大学文学部助教授を経て、現在 佛教大学歴史学部教授
これまで、同志社大学・京都府立大学・龍谷大学・関西学院大
学・京都工芸繊維大学・筑波大学等で非常勤講師を務める。
世界鬼学会会長、京都民俗学会会長、祇園祭綾傘鉾保存会理
事ほか 多数歴任。

【おもな著書】

『婚姻と家族の民俗的構造』(単著、吉川弘文堂)
『京都の夏祭りとは民俗信仰』(編著、昭和堂)
『京都愛宕山と火伏せの祈り』(編著、昭和堂)
『新・民俗学を学ぶ』(編著、昭和堂)
『京のまつりと祈り』(単著、昭和堂)
『日本の民俗信仰を知るための30章』(単著、淡交社) ほか多数。



さとう のりこ
佐藤 則子

割烹さとう杜氏
どぶろく「鬼ババァ」製作者
京都府福知山市大江町生まれ。
大江町河守の「割烹さとう」を営む傍ら、平成23年にどぶろ
く造りを始め、大江地域のキーワードである「鬼」と一度聞い
たら忘れられない言葉「ババァ」を組み合わせて、どぶろく
「鬼ババァ」を完成させた。どぶろく「鬼ババァ」は平成
27年、第10回全国どぶろくコンテストにおいて日本一とな
る最優秀賞に輝き、これまでに3度最優秀賞を受賞している。



きくち よういちろう
菊地 陽一郎

日本鬼師の会会長
1963年 愛媛県今治市生まれ
1981年 株式会社菊銀製瓦入社後、瓦製造に従事し2001年
同社代表取締役社長に就任
2006年 福知山城天守閣競瓦復元
2008年 日本鬼師の会会長
2012年 日本の鬼の交流博物館 青海波唐破風瓦の再制作
2013年 日本の鬼の交流博物館 大江山平成の大鬼補強
2018年 愛媛県瓦工事業組合理事長に就任し、現在に至る。



エガネバクチャリ・ノーバル

京都芸術大学大学院博士課程1年
アニメーション作家
鹿児島生まれ。小学校入学前まで京都、その後はイランで
育つ。幼少より絵を描くことが好きで幼稚園時に描いた鬼
の絵で賞を得る。日本のアニメーションや鬼に興味を持ち、
文部科学省の奨学金を得て現在、京都芸術大学大学院
博士課程で学ぶ。今年度開催の「大江山鬼の学校2023」で
「日本の鬼とイランの鬼」について講義を行う。



コーディネーター

おか まなみ
丘 眞奈美

京都市生まれ。ノートルダム女子大学文学部英語英文学科卒業。
出版社、放送局勤務の後に放送作家に。毎日放送「映像80'ともだち」で文化庁芸術祭大賞受賞。関
西テレビ★京都チャンネル企画プロデューサー勤務を経て現職。歴史、文化、京都学を調査・研
究、番組・出版企画制作、文化事業を通じて発信する会社役員(CEO)。古代(秦氏)～中世日本史、
日本人の精神世界を研究、論文発表、歴史作家として執筆。京都検定(認定講師)、大学などの講
師、BS朝日「あなたの知らない京都旅」をはじめ番組解説者・コメンテーターを務める。
世界鬼学会副会長、京都伝統文化の森推進協議会文化の価値発信専門委員会副委員長、京都遺産
審議委員、京都市観光サポーター、京都府文化行政検討委員会、京都府鴨川改修フォローアップ
委員など有識者委員を多数。

合同会社京都ジャーナリズム歴史
文化研究所所長/歴史作家
世界鬼学会副会長

【おもな著書】

『京都魔界巡礼』
『京都の御利益徹底ガイド』(PHP文庫)
『京都奇才物語』(PHP新書)
『京おんなに学ぶ』(光村推古書院)
『松尾大社～神秘と伝承～』(淡交社)
『京都の森と文化』(共著論文・ナカニシヤ出版)
『The Kyoto manifesto for economics』
Chapter6「The Three Foundations of Kyoto's
Traditional Culture」(共著論文・ドイツSpringer社)
ほか連載など多数。

鉄道案内/下り(行き)



10:25 京都 特急 丹 是しだて3号 (天橋立 行)	11:25 京都 特急 丹 きのさき5号 (城崎温泉 行)	10:05 新大阪 特急 丹 こうのとりのり5号 (城崎温泉 行)	11:05 新大阪 特急 丹 こうのとりのり7号 (福知山 行)
11:53 福知山	12:40 福知山 のりかえ	11:43 福知山 のりかえ	12:43 福知山 のりかえ
12:05 大江	12:53 福知山 特急 丹 たんごりレー 3号(網野 行)	11:53 福知山 特急 丹 はしだて3号 (天橋立 行)	12:53 福知山 特急 丹 たんごりレー 3号(網野 行)
	13:05 大江	12:05 大江	13:05 大江

JR線
丹鉄線

鉄道案内/上り(帰り)



16:18 大江 特急 丹 はしだて6号 (京都 行)	17:20 大江 特急 丹 たんごりレー 6号(福知山 行)	16:18 大江 特急 丹 はしだて6号 (京都 行)	17:20 大江 特急 丹 たんごりレー 6号(福知山 行)
16:32 福知山	17:33 福知山 のりかえ	16:32 福知山 のりかえ	17:33 福知山 のりかえ
18:07 京都	17:49 福知山 特急 丹 きんのさき20号 (京都 行)	16:47 福知山 特急 丹 こうのとりのり 22号(新大阪 行)	18:00 福知山 特急 丹 こうのとりのり 24号(新大阪 行)
	19:07 京都	18:28 新大阪	19:44 新大阪

JR線
丹鉄線